



令和4年度が始まり、「フードバンクしばた」設立7年目の年を迎えます。この1年、この15号をお届けする皆様のご支援に改めて深く感謝申し上げます。おかげさまで、令和3年度も大きく成長することができましたし、記念すべき年になりました。

令和3年度を振り返って

- **新規事業「訪問型病児保育」、「無料塾寺子屋」、「ナプキンプロジェクト」、「お母さんの相談室」どの事業も大きな成果を残すことができました。**

これらどの活動も、多くの皆様からのご支援と、ボランティアの皆さんの献身的な協力があったからこそできたことと、有難く感謝申し上げます。全国に同じような名称の活動はあると思いますが、恐らく実施方法が違うはずで、全国で初めての活動だと思っております。

- **支援の輪がまた大きくなりました。**

令和2年度がテレビ等のマスコミで大きく報道されたこともあり、支援してくださる人が大幅に増え、その反動で昨年度は減るのではないかと心配しておりましたが、有難いことに順調に支援の輪が大きくなりました。この便りも、今では軽く1,000通を超えるまでになっております。しかし、支援を求めてくる人が増え続け、恒常的に配布する食糧等の物資が不足している状況です。昨年度は、とうとう食品を購入しなければ対応できないようになりました。

- **赤い羽根、にいがた・新テーマ型募金目標達成。**

令和4年1月から3月までの3か月間、緊急「子供の貧困を守りたい」をテーマに募金を募ったところ、延べ163の個人団体から3,104,456円もの募金がありました。ここに、2割ほどの加算金を上乗せしていただけることになりました。ご協力いただいた多くの皆様にありがたく感謝申し上げます。大切にに使わせていただきます。

また、今年度もいろいろな補助金、助成金を申請し、多くが採択されました。コロナ関連の緊急支援の補助金が多かったのも特筆すべきことかと思えます。

- **にいがたフードバンク連盟設立**

新潟県内には、現在19のフードバンク団体が活動しております。ここ2,3年で大幅に増え、今では全国で一番多いのではないかと思います。しかし、自立して活動しているところはまだ少なく、皆活動資金不足、配布する食糧が不足している状況にあります。また、県内には空白地帯があり、特に新潟市にちゃんとしたフードバンクが無いのがいろいろな問題になっており、できるだけ早い時期に、人口10万人に1つくらいのフードバンクを立ち上げてもらいたいと思っておりました。そこで、県内フードバンクが横の連携を図り、配布物資の融通やフードバンク設立の手伝いをするため、私どもが中心になって、「にいがたフードバンク連盟」を設立しました。今年3月から活発に活動を始めました。

● 地球倫理推進賞、文部科学大臣賞を受賞しました。

過去に受賞した団体をみますと、全国に名の通った団体が多く、しかも受賞は1団体ですので、無理と思っておりました。しかし、審査員に高い評価をいただき、全会一致で受賞が決まったとのことで、身に余る光栄なことでした。3月29日の授賞式に行きまいりました。今後は、この賞に恥じないようより一層精進してまいりたいとおもっておりこれを機に、全国に新発田方式を広めてまいりたいと、決意を新たにしているところです。

このような権威ある賞を受賞できたのは、ご支援くださる皆様のおかげであると、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。



令和4年度に向けて

設立以来、毎年新規事業をやってまいりましたが、今年度は、今のところ新規の事業は考えておりません。現在実施の12の事業をより充実したものにしていくことと、支援を希望する人が増えると予想されますが、それに十分に応えられるようにすること、そして、「にいがたフードバンク連盟」設立の目的を確実に達成できるように努めてまいりたいと考えております。

ご寄付のお願い

食糧など配布しておりますものすべてが恒常的に不足しております。お米、野菜、缶詰、お菓子など、また紙類や洗剤などの生活用品などもぜひご寄付いただきたくお願い申し上げます。

また、洗濯機、テレビ、電子レンジ、炊飯器、扇風機などの電化製品や自転車、調理用品などもいただけたらありがたいです。

フードバンクしばた

〒957-0054 新発田市本町3-3-3

TEL：0254-20-8666 / FAX：0254-28-7666

携帯：090-3047-8732（土田）

URL：<https://foodbank-shibata.org/>

